



各 位

2022年9月20日

会 社 名 パレモ・ホールディングス株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 福井正弘
(コード番号 2778 東証スタンダード・名証メイン)
問 合 せ 先 取締役管理担当 太田直人
電 話 番 号 052-581-6800

連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社グループは、2022年3月29日に公表しました2023年2月期第2四半期(累計)(2022年2月21日～2022年8月20日)及び通期(2022年2月21日～2023年2月20日)の連結業績予想につきまして、最近の業績動向を踏まえ、下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2023年2月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2022年2月21日～2022年8月20日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	9,400	250	240	240	20.13
今回発表予想 (B)	9,254	422	486	461	38.54
増減額 (B - A)	△146	172	246	221	—
増減率 (%)	△1.6	68.8	102.5	92.1	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2022年2月期 第2四半期)	8,597	△311	△317	△506	△42.46

(2) 2023年2月期通期連結業績予想数値の修正(2022年2月21日～2023年2月20日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	17,700	350	325	330	27.68
今回発表予想 (B)	17,400	450	500	490	40.88
増減額 (B - A)	△300	100	175	160	—
増減率 (%)	△1.7	28.6	53.8	48.5	—
(ご参考)前期実績 (2022年2月期)	17,907	△709	△674	△1,393	△116.88

2. 業績予想修正の理由

(1) 2023年2月期第2四半期累計期間の連結業績予想（2022年2月21日～2022年8月20日）

2022年3月29日に公表しました、2023年2月期第2四半期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響が一定期間残り、緩やかに回復することを想定しておりました。

2月下旬は気温も低くアパレル事業中心に厳しい推移でしたが、4月中旬以降は順調に季節が進行したことに加え、例年より3週間程度早い梅雨明けであったことから夏物衣料及び冷感商品、紫外線対策商品などが活発に動きました。また、7月中旬より新型コロナウイルス感染症の急拡大もありましたが、政府による行動制限もなかったことから、外出需要は夏休み期間も確保でき大きな下振れには至りませんでした。このような環境のなか、不採算店舗の閉店を前倒しで進めた影響などから、売上高におきましては、前回予想から若干下回る見通しとなりましたが、徹底した経費削減に加え、業態変更店舗の追加対応等で事業再構築計画をさらに進めた結果、営業利益、経常利益並びに、親会社株主に帰属する四半期純利益のいずれも前回予想を上回る見通しとなりました。

(2) 2023年2月期通期の連結業績予想（2022年2月21日～2023年2月20日）

2023年2月期下半期の業績に関しては、事業再構築計画の取り組みが進み、店舗収益基盤は強化されてきておりますが、コロナ感染症の収束が不透明なことや原料高、円安などに起因する原価高騰の影響を想定しております。2023年2月期通期の連結業績予想につきましては、不採算店舗を前倒しで閉店したほか、新規出店が当初計画の想定より遅れが発生していることから、売上高は前回予想を300百万円下回る見通しですが、営業利益で前回予想を100百万円、経常利益で前回予想を175百万円上回る見通しであります。また、親会社株主に帰属する当期純利益におきましては、前回予想から160百万円上回る見通しであります。

以上